

(公社) 日本地すべり学会関西支部主催

## 若手研究発表会

日時： 平成29年4月12日(水) 15:00~18:00

(関西支部春のシンポジウムの前日です)

場所： 京都大学防災研究所総合研究棟 S-519D (京都府宇治市五ヶ庄)

JR 黄檗駅・京阪黄檗駅より徒歩6分

[http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/web\\_j/contents/topmenu\\_access.html](http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/web_j/contents/topmenu_access.html)

宇治構内の詳しい場所は次のページの地図をご参照ください。

(公社) 日本地すべり学会関西支部の平成29年度事業として、若手研究発表会を開催します。当発表会は、若手が互いの研究・業務内容を知り、親睦を深めることを目標としています。今年度は、倉岡千郎氏に特別講演をしていただきます。

### <プログラム>

(( 特別講演 ))

倉岡 千郎 (日本工営株式会社)

「地震地すべりの危険度に影響の大きい地盤強度特性の検討  
—長野県神城断層地震で崩壊した市場1号地すべりの数値解析—」  
「社会科学的に見た災害の原因と対策  
—フィリピン・レイテ島における災害からの復興事例—」

(( 一般講演 ))

美馬 健二 (太田ジオリサーチ)

「アンカー工の定着地盤を確認するために用いた微動アレイ探査  
及び施工済みの杭工位置を推定した地中レーダー探査」

Zhang Shuai (島根大学理工学研究科)

「Research on earthquake-triggered landslides in China and  
application of artificial intelligence in rainfall-induced landslides」

小野寺 俊 (復建調査設計株式会社)

「熊本地震の斜面災害について」

北村 和輝 (株式会社エイト日本技術開発)

「熊本地震で発生した北外輪山における変状の特徴」

土井 一生 (京都大学防災研究所)

「サイレント・ランドスライド

—移動土塊とともに 30 m 動いた地震計の記録—」

### <当日の聴講>

当日は、どなたでも無料で聴講いただけます。

特に申し込みは必要ありませんので、直接会場へお越しください。

### <懇親会>

研究会終了後に、会場にて簡単な懇親会を用意しております。

会費は1人1000円程度の見込みです。こちらへのご参加もお待ちしております。

### <CPDについて>

本発表会に参加された方には、関西支部から参加された時間に相当する「参加証明書」を発行いたします。これによって一般社団法人建設コンサルタンツ協会にCPDの申請をおこなっていただけます。

(フルに参加されると1.5ポイントのCPDを取得していただける見込みです)

お問い合わせは土井 (Tel: 0774-38-4113, E-mail: doi.issei.5e@kyoto-u.ac.jp) までお願いします。

総合研究棟 S-519D 構内地図

